

みんなの掲示板

掲載記事を募集しています！

- 次回広報：5月27日発行号
- 原稿締切日：5月10日（金）午後5時まで

広報ふじさとでは、広報手段を持っていない団体やサークル、町民のみなさんが行う文化・学習・スポーツ・まちづくりなどの様々な催しや活動を紹介します。ぜひ、ご利用くださるようお知らせします。

【申込み・お問い合わせ先】 藤里町総務課総務係（広報担当） ☎ 79-2111 FAX 79-2293

黒松の剪定講習会を開催します

室内講習や実地講習を行います。
どなたでも参加できます。参加無料です。
事前申込み不要です。当日会場にお越しください。
剪定会員も随時募集中です。

◎剪定講習会

- ◆日時 5月18日（土）
午前9時30分～正午
- ◆場所 能代山本広域交流センター
（室内講習後、実地講習もあり）
- ◆お問い合わせ先
能代バイパス黒松友の会
（事務局：能代国道維持出張所内）
☎ 58-2919 FAX 58-3149
Mail: thr-noshiro-iji@mlit.go.jp



春の合同剪定会を開催します

国道7号沿いの黒松を剪定（みどり摘み）します。
脚立や剪定ばさみ、軍手は、会で準備します。
一般の方も参加できます。

◎合同剪定会

- ◆日時 5月26日（日）、27日（月）
午前9時～午後4時
（都合のつく時間で結構です）
- ◆集合場所 黒松ハウス前（能代市南陽崎・ファミリーマート能代港入口店向かい側）
- 一般実技指導 5月26日（日）
午前10時から芝童森交差点（幸楽苑前）で実施。
- ◆お問い合わせ先
能代バイパス黒松友の会
（事務局：能代国道維持出張所内）
☎ 58-2919 FAX 58-3149
Mail: thr-noshiro-iji@mlit.go.jp

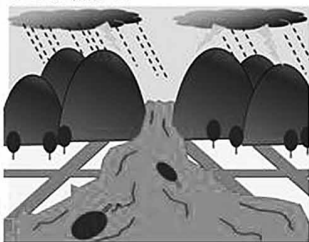
ダムの役割って何？緊急放流って何？

国や県で管理する多目的ダムは、普段は「利水」として利用する水を貯めて、大雨が降ると「治水」として洪水調節をしています。

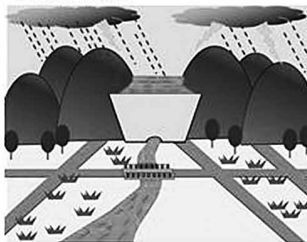
①治水【水を調節する】

ダムの周辺で大雨が降った場合、その水が集まってダムに流れ込んで来ます。ダムでは、この水を一時的に集め下流には調節した量を流しています。これを「洪水調節」といいます。

ダムが無いと・・・



ダムがあると・・・



②利水【水を利用する】

それぞれのダムは、利用目的を決めて水を貯めています。

- 農業に利用する（かんがい用水）
ダムに貯めた水を、田んぼや畑で利用しています。
- 川を守る
日照りが続くと川の水が少なくなります。
ダムの貯めた水を一定量流して川の水位を維持しています。
- 電気を作る
水を貯めることで落差ができるので、この落差を利用し電気を作っています。

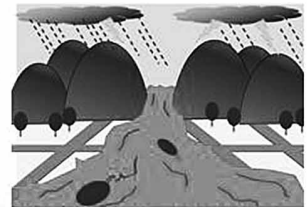


異常洪水時防災操作【緊急放流】とは？ （ダムの計画規模を超える洪水となった場合）

異常な豪雨によりたくさんの水がダムに流れ込んできた場合、最初は下流へ流す量を調整し影響を最小限にして、みなさんの避難する時間を確保しています。しかし、ダムに貯める量が限界（満杯）に近づいた場合は、降った雨を貯めることなく、そのまま下流に流す【緊急放流】を実施することになります。

【緊急放流】は、ダムに貯めていた水を一気に流すことではありません。

緊急放流前には、関係機関（市町村等）と報道機関にお知らせするとともに、地域の皆さんにはサイレンで情報発信しています。



緊急放流はダムの無い状態になること

令和5年7月豪雨では、4ダムで緊急放流を実施しました。その中でも、
①旭川ダム（秋田市）、岩見ダム（秋田市）は、
過去の実績で、総雨量、貯留量とも第1位
②秋形ダム（上小阿仁村）は、
過去の実績で、総雨量第4位であるが、最大流入量が第1位
③水沢ダム（八峰町）は、
過去の実績で、総雨量第2位であるが、最大流入量が第1位と、記録的な雨であったことがわかります。